


**2014年3月期
第1四半期
決算説明資料**

川澄化学工業株式会社

2013年8月7日

2014年3月期

第1四半期決算の概要

連結

金額:億円

	2013/3 第1四半期	2014/3 第1四半期	増減額	増減率
売上高	62.8	65.3	2.5	4%
売上総利益	19.3	19.8	0.5	3%
営業利益	△0.5	△1.5	△1.0	△200%
経常利益	△1.5	△1.0	0.5	33%
特別損失	4.6	0.0	△4.6	△100%
税前当期純利益	△6.1	△1.0	5.1	84%
当期純利益	△5.8	△3.2	2.6	45%
売上原価率	69.3%	69.7%	0.4%	

売上高は、国内向け血液バッグの販売増加や胸部大動脈用ステントグラフトの販売を開始したことなどで、前年同期に比べ2.5億円の増収

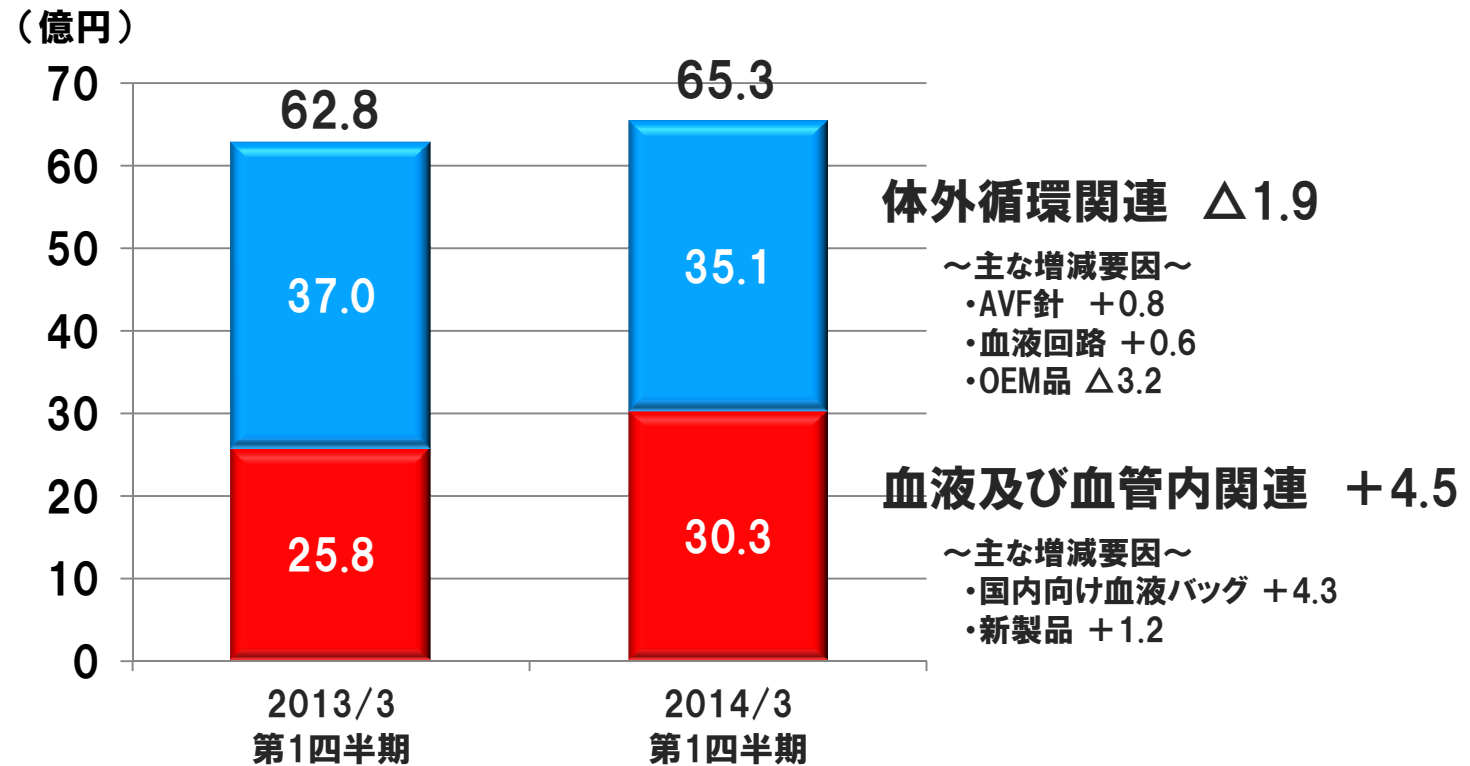
営業利益は、研究開発費やタイ血液バッグ新工場の稼働前費用の計上により販管費が1.5億円増加し、1.5億円の損失（前年同期比▲1.0億円）

経常利益は、為替差損益が前年同期の差損から差益に転じたことで営業外収益は改善したが、1億円の損失（前年前期比+0.5億円）。

前年同期に特別損失として計上した洪水復興関連の損失計上がなくなり、当期純損失3.2億円（前年同期比2.6億円増益）

2014年3月期

売上高(セグメント別)



【血液及び血管内関連】

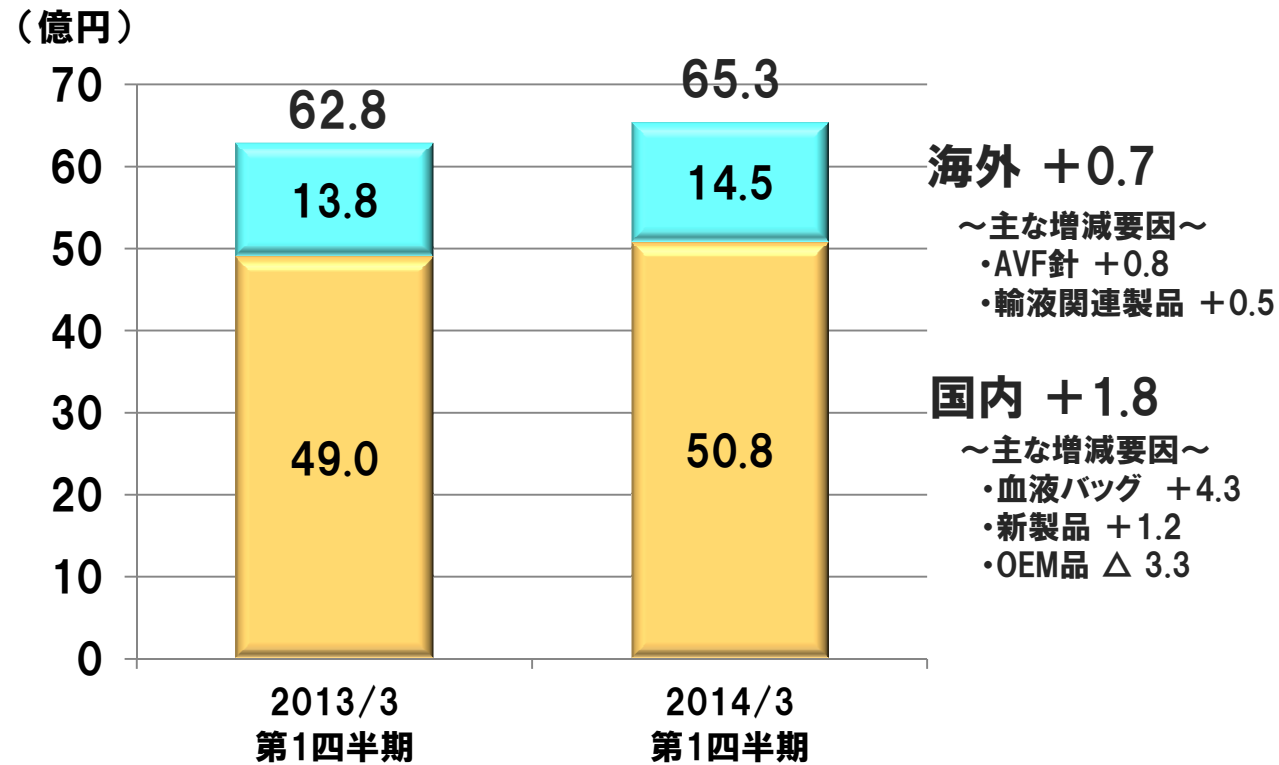
- ・国内向け血液バッグの販売が増加
- ・新製品の胸部大動脈用ステントグラフトを販売開始

【体外循環関連】

- ・AVF針の販売が増加
- ・血液回路の販売が回復

2014年3月期

売上高(国内外)



【国内】

- ・血液バッグの販売が増加
- ・新製品の胸部大動脈用ステントグラフトを販売開始

【海外】

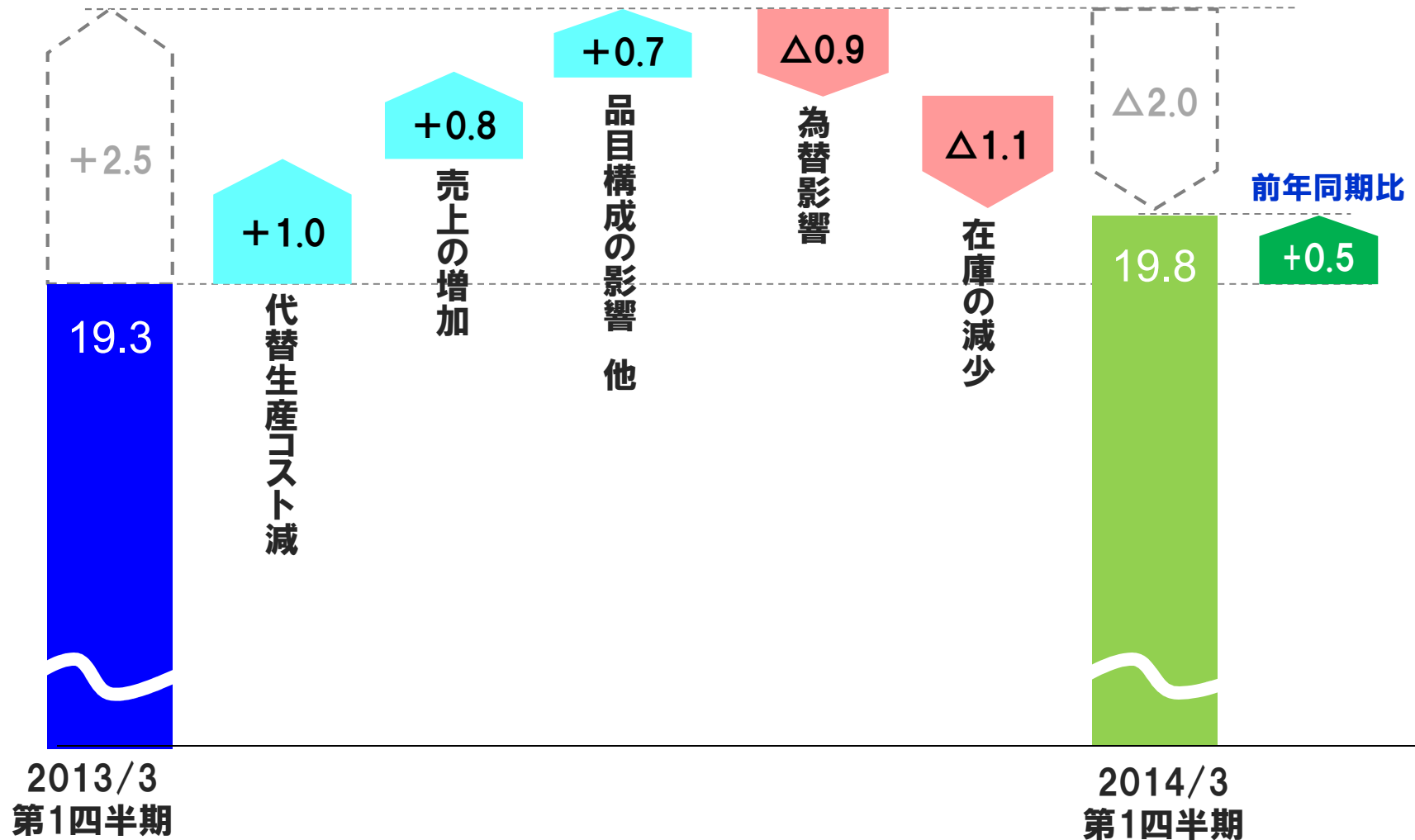
- ・AVF針の販売が増加
- ・輸液関連製品の販売が増加

2014年3月期

売上総利益の増減要因

<前年同期比>

(単位:億円)



2014年3月期


販売費および一般管理費

連結

金額:億円

	2013/3 第1四半期	2014/3 第1四半期	増減額
人件費	7.4	7.4	0.0
運送費	2.7	2.6	△0.1
研究開発費	2.2	2.8	0.6
その他	7.4	8.5	1.1
合計	19.8	21.3	1.5

- ・運送費は、出荷量の減少などにより前年同期比で減少
- ・研究開発費は、癒着防止材の治験費用などにより前年同期比で増加
- ・その他、タイ生産子会社の新工場稼働前の準備費用を計上したことなどで、前年同期比で増加

 **川澄化学工業株式会社**

本資料に関するお問合せ

川澄化学工業株式会社
経営企画室

TEL : 03-5769-2698

Email : webmaster1@kawasumi.jp